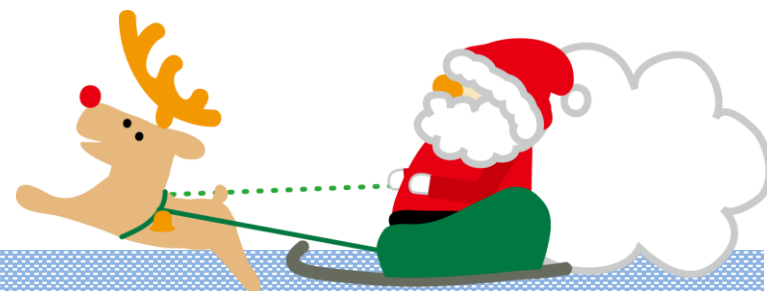


たのしいかわべ 本のリスト～10代のみなさんへ



「ルドルフとイッパイアッテナ」 ☆

斎藤 洋／作 杉浦 範茂／絵 講談社 913サ

黒ネコのルドルフは魚屋に追われ、あわててトラックに乗りこみます。やがて着いた大きな町で、強くて賢く読み書きもできるボスネコ「イッパイアッテナ」と出会い、ネコとしての教養や、生きる知恵を学んでいきます。

続きに『ルドルフともだちひとりたち』などがあります。



「13歳の沈黙（カニグズバーグ作品集9）」 ☆☆☆

カニグズバーグ／著 小島 希里／訳 岩波書店 Y933カ

義理の妹に怪我をさせた疑いで、13歳の少年ブランウェルは青少年保護センターへ連れていかれた。しかし、事情を聞こうにも、ブランウェルは一言も話そうとしない。一体何が起きたのか。彼を沈黙へ追いやったものは何か。言葉を話せなくなったブランウェルに代わり、親友コナーは無実を証明するため、真相解明にのり出す。

「消えたヴァイオリン」 ☆☆☆

スザンヌ・ダンラップ／著 西本 かおる／訳 小学館 Y933ダ

クリスマスイブの日、冷たくなって帰ってきた父さん。いつも大事にしていたヴァイオリンがない！

父さんはなぜ殺されたのか、ヴァイオリンはどこへ消えてしまったのか・・・父の死の真相を知るため、娘のテレジアが消えたヴァイオリンの行方を追う！！

「自分の感受性くらい」 ☆☆☆

茨木 のり子／著 花神社 Y911.56イ

毎日忙しくて、本なんて読めないよ！というあなた。この詩集を開いてみては？一篇一篇はさほど、長くありません。じっと見るのでも、音読するのでもよし。心動かされるフレーズがきっとありますよ。

「竜馬にであった少年」 ☆☆☆

いぶき 彰吾／作 小林 葉子／絵 文研出版 Y913イ

不登校の竜也は、思い詰めて橋から身を投げる。すると、少年の体はゆっくりと空に舞い上がり、尊皇の志士が活躍する幕末の京都にタイムスリップする。自信を失っていた竜也は、尊皇派女性志士・松尾多勢子の孫となり、竜馬とも会って自分らしく生きよと励まされるが…。

「くまのパティントン」 ☆

マイケル・ボンド／作 松岡 享子／訳
ペギー・フォートナム／画 福音館書店 933ボ

遠いペルーからやってきたクマのくまのパティントン>を、駅で出会ったブラウンさん一家が連れ帰ることになりました。

お茶のときはクリームでべとべとになり、お風呂ではおぼれかけ、いつもお騒がせなパティントン。でも、この愛すべきクマは、いつのまにか家族の一員です。

